

平成29年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	ジビエ商品販路拡大事業
事業主体 (連絡先)	根羽村猟友会
事業区分	(6)産業振興、雇用拡大 イ 農業の振興と農山村づくり
事業タイプ	ソフト
総事業費	540,000 円

事業内容

根羽村猟友会は、50年以上前から組織され、永年にわたり村の有害鳥獣駆除に協力してきた。

更に、平成19年からは村の第3セクター「ネバーランド」と協力し捕獲したシカやイノシシをジビエ商品としての加工、販売を開始した。特に当会では会員が食品衛生管理従事者講習会を受講し、衛生管理も徹底する中で捕獲したシカやイノシシの処理、加工を行っている。昨年度、元気づくり支援金事業で、真空包装機を整備したことで、有害駆除で捕獲したシカやイノシシを会員自らが鮮度を保ったまま加工から商品にするまでの全工程をジビエ加工施設内で実施できる体制を構築した。このことにより、生産効率の向上につながり、積極的に商品化できるようになり、中京方面へのホテルなどに安定した肉の販売が可能になった。また、H29年1月には、愛知県安城市にある「デンパーク」からイベントで猪鍋する際の肉の提供依頼があり、大勢の方に食べてもらうと同時に当会のPRにも繋がった。

今後更に、当会の商品を一般消費者に向けて発信、展開していくために、当会オリジナルのシールを製作し、商品の宣伝効果を高めると共に根羽村の「ジビエ商品」としてブランド化を目指していくとともに、魅力向上、販路拡大を目的として、雇用の更なる拡大、充実と地域振興を図っていく。



【ジビエシール制作・完成品】

【目標・ねらい】

根羽村産の「ジビエ商品」を一般消費者向けに発信、展開していくために、当会オリジナルのジビエシールを制作する事で、商品の宣伝効果を高め、商品のブランド化を目指していくとともに、魅力向上、販路拡大を目的として地域振興を図っていく。

事業効果

ジビエシールを当会員が協同で制作したことによって、今後根羽村産の「ジビエ商品」として売り出していく準備が整えることができた。また、当会員が有害駆除に対する意欲が以前より更に増し、捕獲されたシカやイノシシの商品化を積極的に行うようになった。また、ジビエシールの完成により、根羽村産の「ジビエ商品」を、ふるさと納税の返礼品として出品することも現在検討を進めていく。

今後の取り組み

ジビエシールの作成に時間を要したため、年度内の物産展等に参加する事ができなかったため、今後、ジビエシールを貼った商品を多くの方に手に取ってもらえるような工夫し、販路の拡大を図っていく。

※自己評価【 C 】

【理由】

ジビエシールの制作に時間を要したため、物産展等に参加する事ができなかったが、今後は積極的